

航空自衛隊土佐清水分屯基地整備

政策提言先 防衛省

政策提言の要旨

南海トラフ地震の発生時、県内各地が孤立するおそれがある中で、四国西南地方は特に厳しい状況となり、自衛隊などによる応急救助活動が必要不可欠となります。

このため、航空自衛隊土佐清水分屯基地を拡充し、給油施設や緊急物資備蓄倉庫も備えたヘリポート関連施設を整備することを強く提言いたします。

【政策提言の具体的内容】

1 土佐清水分屯基地の拡充

南海トラフ地震発生時における迅速な応急救助活動のための拠点機能を確保するため、土佐清水分屯基地の敷地を拡充すること。

2 土佐清水分屯基地における給油施設、備蓄倉庫などの施設の整備

四国西南地方での災害対策等のため、ヘリ用の給油施設や緊急物資の備蓄倉庫などの施設整備を推進すること。

【政策提言の理由】

- 自衛隊は、災害の発生時には、被災者の捜索・救助、水防、医療、防疫、給水、人員や物資の輸送といった様々な活動を行ってくださっており、災害対応を行う地方自治体にとって非常に心強い存在です。
- 甚大な被害が想定されている南海トラフ地震発生時には、各地が孤立するおそれがあり、それぞれの地域で応急救助活動や医療活動といった災害派遣をお願いすることになるものと考えています。
- 特に、四国西南地方の土佐清水市は、県の計画において道路啓開日数が17日と想定されており、孤立が予想される地域の中でも厳しい状況にあります。
- 孤立地域へのアクセスにはヘリが必要ですが、自治体がヘリ用の給油施設を整備、維持するには限界があります。
- 土佐清水分屯基地にヘリ用の給油施設、緊急物資備蓄倉庫などが整備されれば、同基地が四国西南地方の応急救助活動拠点の一つとして機能することとなります。
- 併せて、我が国の西南地域における防衛（国民保護）態勢が充実するものと考えています。

【高知県担当課】危機管理部 危機管理・防災課

